

交通安全は
家庭から

県交母だより

第41号

福島県交通安全
母の会連絡協議会

発行責任者 志賀智子

(題字

初代名誉会長 山崎信子)

第33回交通安全母親福島県大会



志賀会長挨拶



講演の様子

令和六年九月五日(木) 白河市東文化センターにおいて、第三十三回交通安全母親福島県大会が開催されました。

当日は、交通事故の犠牲者及び故山崎信子名誉会長に黙とうを捧げ、県交母の歌を参加者全員で合唱しました。

主催者挨拶では、齋藤名誉会長、志賀会長の挨拶がなされ、その後交通安全活動に顕著な功績のあった猪苗代町の宇月静子氏、福島市の山岸梨恵氏、南相馬市の南相馬市小高区交通安全母の会の二名一団体が山崎信子賞を受賞されました。

また、「山崎信子さんの功績顕彰委員会」に対して御寄附いただいた山崎甚二郎様、志賀会長、高畑常任理事、福島市交通安全母の会連絡協議会に感謝状が贈られました。

御多忙の中、御臨席を賜りました鈴木正晃福島県副知事様(内堀雅雄福島県知事代理)を始め、多くの来賓の方々より祝辞を頂きました。また、井上賢二白河市副市長様(鈴木和夫白河市長代理)から歓迎の挨拶を頂きました。

音楽療法士の近藤美智子先生の御紹介がなされ、「生きる力」と題し、講演を頂きました。

先生は、一度は音楽を諦めたものの、再度音楽の道に進まれました。その過程において様々な方と出会い、音楽療法という仕事で自身も成長できたという過去を、音楽や歌で表現されました。須賀川市の中学校で部活動中に起きた事故の話では、参加者全員の涙を誘う場面もありました。参加者全員が引き込まれた歌や指体操は皆さん真剣そのものでした。参加者の皆さんのこころに残る講演でした。

最後に徳田副会長より大会宣言(案)が読み上げられ、拍手をもって満場一致で承認され、大会は盛会のうちに終了しました。

「山崎信子賞」表彰



受賞の様子

第三十三回交通安全母親福島県大会において、第六回山崎信子賞の表彰が行われました。

山崎信子賞は、約半世紀にわたる他の模範となつて交通安全活動に尽力された山崎信子氏の功績を称え、末永く後世に引き継ぐため、交通安全活動に特に顕著な功績があった個人や母の会を表彰し、交通安全運動をより一層推進していくことを目的として、平成二十九年に創設されました。

栄えある一団、二名の受賞者の皆様は、山崎信子賞表彰選考委員会でご選考され、決定された方々です。表彰式では、表彰状と記念品が贈呈されました。

なお、受賞された皆様は、いずれも地域の母の会活動のリーダーとして積極的に御活躍され、さらには県交母などの役員として献身的に尽力されている方々です。

誠にありがとうございます。

△山崎信子賞受賞者▽

- 宇月 静子氏(猪苗代町)
- 山岸 梨恵氏(福島市)
- 南相馬市小高区交通安全母の会(南相馬市)

あいさつ

福島県交通安全
母の会連絡協議会

会長 志賀 智子



日頃より交通安全活動に御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。昨年五月十六日の福島県交通安全母の会連絡協議会通常総会におきまして齋藤会長の後任とし五代目会長に就任いたしました。山崎初代名誉会長、齋藤会長の下で学んだことを胸に、全力で務めていく所存です。先輩方が築かれた基盤をさらに強固なものとし、組織の発展に努めてまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、昨年の十一月一日より改正道路交通法の施行により、自転車の危険な運転に新しく罰則が整備されました。運転中のながらスマホ・酒気帯び運転及び補助に対する厳罰化です。年齢に関係なく全ての自転車利用者に適用されます。自転車事故は令和五年と比較して増加しています。具体的に見ますと令和五年に二千四百七十六件だったものが、令和六年十一月二十五日の時点で二千六百三十三件、これは約五・一%の増加です。

交通事故を防ぐためにはルールの遵守だけではなく一人一人の心がけが重要です。「交通安全は家庭から」をモットーとし、皆様の御協力を得て、安全で安心な交通社会の実現を目指してまいります。

結びに、皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、御挨拶いたします。

第53回 通常総会



祝辞 (佐藤副知事)



受賞の様子



会場の様子

第53回通常総会受賞者

○福島県交通安全母の会連絡協議会表彰

【優良市町村交通安全母の会】

南相馬市小高区交通安全母の会 (南相馬市)

【優良交通安全母の会員】

加藤 令子 (郡山市)	渡部トシ子 (喜多方市)
面川 恵子 (鏡石町)	山形千代江 (西会津町)
村上 英子 (平田村)	矢部まなみ (南相馬市)
穂積 文子 (白河市)	坪井 樹里 (いわき市)
坂内ヨシ子 (西郷村)	

○福島県交通安全母の会連絡協議会退任役員感謝状

丹治 吉 (福島市) 金内奈緒子 (石川町)

○福島県交通安全母の会連絡協議会感謝状

一般財団法人福島県自動車会議所
小林豊子きもの学院東北本部 福島講師会

新緑が美しい、令和六年五月十六日(木)、福島市杉妻会館において、第五十三回通常総会が開催されました。
齋藤会長より挨拶があり、交通安全活動に尽力された、優良市町村交通安全母の会一団体、優良交通安全母の会会員九名に表彰状を、退任役員二名に齋藤会長より感謝状が贈呈されました。
続いて、本会に多大な御協力を頂いております一般財団法人福島県自動車会議所様、小林豊子きもの学院東北本部福島講師会様へ感謝状が贈呈されました。受賞者を代表して南相馬市小高区交通安全母の会から謝辞がありました。
また、佐藤安隆福島県副知事様(内堀雅雄福島県知事代理)を始め、多数の御来賓の方々に御臨席を賜り、県交母活動への感謝と敬意を込めた祝辞を頂きました。
議事では令和五年度の事業報告及び収支決算が承認され、令和六年度事業計画案及び予算案について審議がなされ、満場一致で承認されました。
また、今年度は役員改選の年となり、各地区母の会より選出された役員にて、会長にいわき市の志賀智子氏が選出され、名誉会長に齋藤和子氏が推挙されました。
最後に志賀新会長から齋藤名誉会長に花束贈呈があり、満場の拍手にて閉会となりました。

役員名簿 (常任理事以上)

令和6年9月5日

常任理事										副会長	会長	名誉会長	
坪井樹里	今野愛	小林弘子	高畑京子	横山裕子	添田喜美代	石橋順子	紺野みゑ子	菅野吉	徳田芳江	渡辺さゆり	柏倉かつゑ	志賀智子	齋藤和子
(いわき市)	(南相馬市)	(喜多方市)	(会津若松市)	(田村市)	(鏡石町)	(本宮市)	(二本松市)	(伊達市)	(白河市)	(郡山市)	(福島市)	(いわき市)	(いわき市)



福島県交通安全母の会連絡協議会

名誉会長 齋藤 和子

名誉会長を受けて

信子会長からバトンを受けまして、会長職を務めさせていただきますが、この間、副会長を始め各役員の皆様及び会員の皆様方の絶大な御支援、御協力のもとに、福島県内の子どもと高齢者の交通事故防止活動を推進できましたこと、衷心より感謝と御礼を申し上げます。
今回の総会で、役員の皆様が交代し、全体的に若返りが図られましたことから、今後は志賀智子新会長、各副会長をお支えし、本協議会がスムーズに運営されるよう名誉会長職を務めたいと思います。私の位置付けは、各地域の役員の皆様に対する本協議会の存在意義と地域のリーダーとしての在り方について、指導、教養する立場と心得、最重要課題であると思っておりますので、更なる御協力をお願いし、御挨拶とします。

昨年五月の総会で、伝統ある本協議会の名誉会長に御指名を頂きました。改めまして、微力ではありますが、本協議会の発展に努力したいと思っております。四期八年にわたり、故山崎